

東京都立葛飾総合高等学校 平成30年度 総合的な学習の時間(キャリアコア2) 年間授業計画

教科：(総合的な学習の時間) 科目：(キャリアコア2) 単位数：1 対象：(第1学年A組～F組)

教科担当者：(国語：大竹◎) (英語：原田◎) (地歴公民：三浦◎) (体育：中島◎) (看護・福祉：奥田◎) (食物：黒木◎) (保育・被服：三嶽◎) □

(音楽：山田◎) (美術：高久◎) (工芸：吉村◎) (数学：高場◎) (理科：田中◎) (情報：森田◎) (工業：小野◎)

使用教科書：(なし)

使用教材：(校内作成「CC2ワークシート」)

指導内容 【年間授業計画】	キャリアコア2の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 ガイダンス	「CC2ワークシート」を配布し、年間の授業計画と学習内容、指導方針などを理解させる。	出欠状況、課題への取組み、提出状況などを総合的に判断し、評価する。	2
5月 「オープンキャンパス参加計画書」作成	年次と連携し、4月実施の実力テストの振り返り学習を踏まえて指導することで、大学進学へのモチベーションをあげる。大学のほかに追加して専門学校にも見学に行く場合は、参加する前に必ず教科担当の先生に相談させ、より良い学校選びにつなげる。		2
「ブレ調査研究実施計画書」作成	2年次で行う「ブレ調査研究」「修学旅行調査研究」から3年次の「課題研究」を見通したテーマをじっくりと検討させ、目的意識を持って学習に取り組ませよう指導する。	2	
6月 進路ガイダンスの実施と振り返り	可能性を広げた科目選択につなげるため、また、大学進学への意識を向上させるために効果的な働きかけをする。	1	
「ブレ調査研究実施計画書」提出ならびに実施計画の確認	提出期限までに計画的にものごとを進めるよう取り組ませる。実施計画に無理・無駄がないか確認し、的確なアドバイスをする事で、ブレ調査研究に向けてのモチベーションをあげる。	1	
「ブレ調査研究」に向けた準備	各自の実施計画に基づき、ブレ調査研究が行えるよう適宜アドバイスを行う。	2	
7月 科目登録予備調査	進路希望を狭めすぎず、可能性を広げた科目選択とするために相談期間を設け、ていねいな科目登録指導を行う。	2	
夏季課題確認(ブレ調査研究・6,000字論文&報告書作成、オープンキャンパス参加&報告書作成)	目的を持ち、計画的に課題に取り組むための事前指導を行う。	1	
9月 「ブレ調査研究共通報告書(下書き)」提出 「ブレ調査研究論文」提出	提出物を期限厳守で提出させる。	出欠状況、課題への取組み、提出状況などを総合的に判断し、評価する。	2
ブレ調査研究系列内プレゼン(1教科の発表時間は10分を予定)	自分が取り組んだ調査研究を他者にわかりやすく伝えることで、プレゼンテーション力の向上を目指す。調査研究内容を共有し、課題研究や進路選択につなげられるよう指導・助言する。		2
10月 修学旅行までのスケジュール確認 「修学旅行調査研究行動計画書」作成	修学旅行をイメージさせ、興味を持って現地ならではの調査研究に取り組むようはたらきかける。提出期限までに計画的にものごとを進めるよう取り組ませる。	2	
科目登録本調査	進路希望を明確にした上で科目登録できるように指導・助言する。	2	
11月 「修学旅行調査研究行動計画書」提出・確認	実施計画に無理・無駄がないか確認し、的確なアドバイスをする事で、修学旅行調査研究に向けてのモチベーションをあげる。	2	
「修学旅行調査研究」に向けた準備	各グループで、より良い調査研究となるように取り組ませる。	2	
「修学旅行調査研究」に向けた準備	実際の調査研究を想像しながら具体的な準備を進めるよう、グループごとに指導・助言する。	2	
12月 修学旅行調査研究に向けた事前研究(訪問先調査、インタビュー・アンケート準備など)	実際の調査研究を想像しながら具体的な準備を進めるよう、グループごとに指導・助言する。	1	
1月 「修学旅行調査研究」に向けた準備・最終確認	実際の調査研究を想像しながら具体的な準備を進めるよう、グループごとに指導・助言する。	出欠状況、課題への取組み、提出状況などを総合的に判断し、評価する。	1
「修学旅行調査研究報告書(下書き用)」配布	報告書記載内容を事前確認させることで、調査研究の目的を再確認させる。		1
2月 (修学旅行調査研究実施)	各グループごとに「行動計画書」をもとにして、事故なく積極的にマナーを守って調査研究を行うよう指導する。	1	
「修学旅行調査研究報告書(下書き)」「お礼状(下書き)」提出	修学旅行後、期日までに提出させる。下書きをチェックし、アドバイスを行うことで、内容の充実した、より良い、ていねいな報告書・お礼状の作成を目指す。	1	
「修学旅行調査研究報告書」「お礼状」清書 「修学旅行調査研究報告」プレゼン準備	自分の調査研究を自信を持って他者に伝えられるよう準備させる。	1	
3月 「修学旅行調査研究報告」プレゼン準備	2年次で行った調査研究と「課題研究」を関連させてプレゼンできるよう準備させる。	1	
「修学旅行調査研究報告」リハーサル	リハーサルを行うことで、自分のプレゼンテーション力向上を目指す。	1	
(学習成果発表会) 「修学旅行調査研究報告書(共通書式)」展示 「修学旅行調査研究」プレゼン	学習成果発表会で研究報告書の展示、プレゼンテーションを行い、達成感が味わえるようていねいに指導する。	1	